

令和元年度第8回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録

日時・場所：令和元年10月1日（火）15:30～16:00 評議会室

出席者：廣川理事長、青木副理事長、倉茂理事、高橋理事、山根理事
林理事、木村理事、山本監事、元永監事

事務局：久保田事務局次長、山田総務課長、辻財務課長、小椋経営企画課長、
澤村学生・就職支援課長、郡田教務課長、土淵地域連携・研究支援課長
杉田課長補佐、吉田主幹

令和元年度第7回公立大学法人滋賀県立大学役員会議事録（案）について、
原案のとおり承認された。

議 題

（審議事項）

1 公立大学法人滋賀県立大学学則および公立大学法人滋賀県立大学大学院学則の改正について

郡田教務課長から資料に基づいて説明があった。「民間等」に代わる適切な表現を事務局において検討し、適切な表現がある場合には、それに置き換えして、ない場合には原案のとおりとして承認することとし、令和元年10月1日から施行することとされた。

〔主な意見・質疑等〕

- ・学則第61条の2第1項に「民間等からの寄付金」とあるが、今回の彦根商工会議所からの寄付は、この「民間等」の「等」に該当するものか。民間以外からの寄付も受けることになるのか。「民間等」では定義があいまいで、幅広くなりすぎるので、範囲を限定したほうがよいのではないか。
- ・大学において「民間等」という定義の仕方は一般化しているので、特に違和感を感じなかった。
 - 彦根商工会議所からの寄付は、「民間等」の「等」に該当すると整理したところ。
 - 他大学の事例においても「民間等」と規定していることから、同様の表現を用いたもの。

（報告事項）

1 大学等における修学の支援に関する法律に基づく確認結果について

澤村学生・就職支援課長から資料に基づき報告があった。

2 令和元年度卒業・修了予定者の進路状況等について

澤村学生・就職支援課長から資料に基づき報告があった。

〔主な意見・質疑等〕

- ・環境科学部の内定率が前年度と比較して低くなっている。これは単に報告が遅れているだけなのか、それとも何か要因があるのか。
 - 特に就職に苦労しているということではなく、報告が遅れているもの。